

経過報告書

《課題名》

加齢に伴う認知機能の低下と生活習慣に関する日米比較疫学共同研究

《研究対象者》

「加齢に伴う認知機能の低下と生活習慣に関する日米比較疫学共同研究」への参加協力者

共同研究者の異動および研究期間延長に関するお知らせ

1) 本研究の共同研究者でありましたダッジ弘子がアメリカ・オレゴン州立オレゴン健康科学大学 (Oregon Health & Science University) からハーバード大学 (Harvard Medical School) に異動となりました。日米比較研究でアメリカへのデータ提供にご同意いただいた参加者のデータにつきましては、共同研究者の本務先であるハーバード大学に情報の提供を行うこととなりました。

提供元：滋賀医科大学 研究責任者 門田文

提供先：ハーバード大学 ダッジ弘子(滋賀医科大学 客員教授)

提供先機関の研究責任者 ダッジ弘子 [Hiroko H. Dodge]

提供データ：本コホート研究で収集したデータを電子データの形で提供します。

情報は個人が容易に特定できる情報を符号に置き換えた形で使用し、必要に応じて個人が特定できるように対象になる方とその方の情報を結び付けることができる対応表を作成いたしますが、この対応表は滋賀医科大学において厳重に保管され、ハーバード大学には提供されません。

提供の方法：記録媒体

2) 本研究の研究期間は2025年5月31日までとしておりました。当初の計画通り初回調査後の予後(生活習慣病の罹患、身体認知機能低下および死亡)の観察は、2025年5月31日で終了いたしますが、これまでに皆様より頂いた情報の分析を継続するために、本研究の研究期間を2030年5月31日までに延長いたします。

今回の情報提供につきましては、直接に説明して同意はいただかずに、このお知らせをもって公開いたします。「加齢に伴う認知機能の低下と生活習慣に関する日米比較疫学共同研究」の協力者におかれましては、共同研究者の異動に伴う新たな情報提供にご理解いただきますようお願い申し上げます。

ハーバード大学への情報提供を希望されない場合は2025年5月31日までに下記の問い合わせ先へご連絡ください。また途中からご参加取りやめを希望される場合、あるいは、研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡ください。

本研究は以下の方法で実施しています。

研究の方法：研究事務局において滋賀医科大学の倫理審査委員会での承認及び機関の代表の許可を受けて実施しています。初回調査時の認知機能を含む調査票の検査結果及び、その後の予後(生活習慣病の罹患、身体認知機能低下及び死亡)との関連を検討します。情報提供は試資料の保管機関である滋賀医科大学の倫理審査委員会の承認及び学長の許可を受けて実施します。

共同研究機関及び研究責任者 (営利機関との共同研究：無し)

「加齢に伴う認知機能の低下と生活習慣に関する日米比較疫学共同研究」

全体研究責任者：滋賀医科大学・社会医学講座・准教授 門田文

試料情報管理機関の責任者：滋賀医科大学・社会医学講座・准教授 門田文

共同研究機関(各機関の研究責任者)： Harvard Medical School[ハーバード大学](Hiroko H. Dodge[ダッジ弘子])

研究期間：2030年5月31日まで

研究成果の公表について：本研究の成果は学会発表、学術雑誌およびデータベースなどで公表します。公表の際には個人が特定されないことがないよう、十分配慮いたします。

研究計画書等の入手又は閲覧：本研究の対象となる方又はその代理人の方は、希望される場合には、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で本研究に関する研究計画書等の資料を入手・閲覧することができます。ご希望の場合には、下記の問い合わせ先へご連絡ください。

研究内容の問い合わせ担当者

問い合わせ担当者

高島研究事務局 滋賀医科大学社会医学講座内

喜多義邦(客員教授) 門田文(准教授)

住所：520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

電話 077-548-2191 または 077-548-3658 (対応可能時間：平日 10時～16時)

